

会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	川 西 市 社 会 教 育 委 員 の 会		
事 務 局 (担 当 課)	生涯学習部 社会教育課 (内線 3421)		
開 催 日 時	平成16年5月26日(水)9時45分～12時00分		
開 催 場 所	川西市役所 5階 503会議室		
出 席 者	委 員	規矩議長・正親委員・敷地委員・小柳委員・後藤委員 武村委員・佐道委員・白石委員 計8名 森副議長・竹中委員欠席	
	そ の 他		
	事 務 局	小山部長・佐久室長・雪岡中央公民館長・横田主幹 山川課長・大田課長補佐 計6名	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1. 開会 2. 報告 1) 阪神北地区社会教育委員協議会第1回理事会について 3. 議題 1) 平成16年度「川西市社会教育委員の会」年間テーマについて 4. 閉会		
会議結果	別紙のとおり		

1. 開会あいさつ

規矩議長
小山部長
雪岡館長
佐久室長

2. 報 告

1) 阪神北地区社会教育委員協議会第1回理事会について

平成16年5月26日 川西市役所 5階 503会議室
事務局説明

3. 協 議

1) 平成16年度「川西市社会教育委員の会」年間テーマについて

(規矩議長) 年間テーマにつきまして、皆さんの意見をお聞きしたい。

(小柳委員) 子ども達が自分達で何かを見つけられる環境づくりが必要で、あそこに行けば色々な情報を聞くことができるような環境づくりが必要です。生涯学習計画の進捗状況を聞いてみたいのですが。

(正親委員) 何をテーマにしたらいいか難しいのですが、子ども達を育てていくためには、学校の協力が必要です。閉じこもりがちな子ども達にどのように光を当てていくか。

(後藤委員) 5日制になって母親は塾に行かせたいと考えています。塾に行かせるためにパートに行っている。おかしい現象で、親に余裕がない時代になっています。

(規矩議長) まだまだ子どもに対する意識改革が出来ていません。

(佐道委員) 塾に行かせるのも、地域性があります。都会では多いが、地方ではあまり塾にいない。地方では子どもの用事が多く塾に行こうとは

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

思わないのでは。

(武村委員)本年度当番市でもあり、各地域で取り組んでいる「青少年の居場所作り」などでは。

(規矩議長)学校と地域の関係がよく話しに出てきますが、学校現場ではどうですか。

(白石委員)学校現場で困っていることは、価値観の多様化で自分の価値観を押しつける場合が特にあり、本来の教育とはちがう部分でエネルギーを使っています。

(規矩議長)地域が学校に協力していくようなシステム作りが必要です。

(白石委員)生徒指導の問題においても、家庭が入ると難しくなってきます。家庭の問題でもすべて学校に持ってきます。

(規矩議長)地域教育システムが今全く出来ていません。どこかで調整し、子どもたちを育てていく必要があります。今までも学校と地域で具体的なシステム作りを考えているとは思いますが、なかなか出来ません。

(後藤委員)50代、60代でなにをしたらいいかわからない人が多く、地域の中で関わっていけば生きがいつくりに繋がっていくと思われれますが。

(白石委員)学習権があるので、何をしていても学習権があると考えられる場合もあります。そのために他の生徒を阻害している面もあります。

(佐道委員)ある程度のルールを守ることも教えていく必要があります、その方が大事だと思いますが。

(規矩議長)システムがキッチリ出来れば、学校の問題も解決するのですが。

(白石委員)たとえば不登校の子どもの居場所をどうするのかなどたくさん問題があります。そのような事も考えていくことが求められています。

(規矩議長)地域教育システムと生涯学習計画をどの様に結びつけていくかですが。テーマとしては阪神北社会教育委員協議会と同じく「よりよい地域教育システム作り」として、今後中身を具体的に話しをしていきたいと思いますが。

(佐久室長)生涯学習計画としての15年度考えられることは、行政と住民とのパートナーシップ、具体的に言えば生涯学習施設における受益者負担をどのようにしていくのかを考えていく必要があります。負担をしていただく中で施設の充実などを考えていきたいと思いますが。また、今回のテーマで進めていただくと、生涯学習計画の諮問にもなってくるのではないかと考えています。

(後藤委員)その施設に情報が集まっていることが重要で、センターとしての情報収集と、発信もしていくことが大事です。

(規矩議長)図書館との連携も大事です。

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

(小柳委員)「レフネック」などで学んだあと、どの様に活用していくのか、カリキュラムも必要になってきます。

2. その他

(雪岡中央公民館長) 公民館有料化についての経過説明

(規矩議長) 有料化についても段階的にしてもらいたいとの話しもありましたが、その問題も踏まえて議論をしていきたいと思えます。

(雪岡中央公民館長) 前に受益者負担率を50%にした単価をお示しした経緯がありますが、それを段階的にしていくことや、減免をどのようにしていくか、古い施設と同じ単価でいいのかなど様々な問題がある中で、区別をしていくことは非常に難しいことでもあり、一律その単価で全部揃えていくということを進めていただけたらと考えています。

(後藤委員) 使う人が不公平感を持たないようにお願いします。

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。